

Book World

2024.10.8 全校道徳 地球のステージ

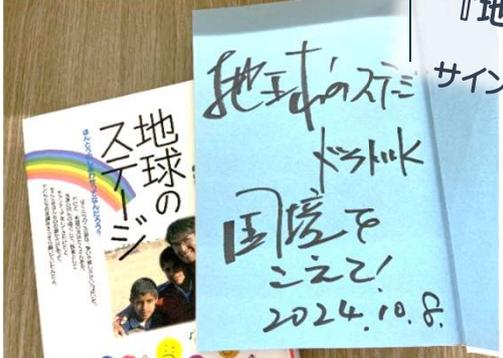
『地球のステージ』で桑山さんが見せてくれた広い世界。あなたは何かを感じたでしょうか。あなたは何かをしたらよいのでしょうか。大人もこの問いに、答えを持ってはいません。ですが世界を知ること、そしてこの世界の中で自分は生きていくと感ぜられることは、みなさんの中に、きっとたしかな種として残ります。図書館では、世の中の出来事をわかりやすく解説する中高生新聞が自由に読めます。今月の学級文庫もテーマを寄せてみました。考え続けていきましょう。



得意なことをひとつ身につけて、
広い世界にでてくださいと
桑山さんは言いました。

あなたは、
なにをする？

図書館の蔵書の『地球のステージ』1巻・2巻にサインをいただきました。



「地球のステージ」の内容をわかりやすく「物語」としてまとめたものです。

図書館前廊下に展示・貸出中です。

『ぼくがラーメンたべてるとき』長谷川 義史//作・絵

創力祭では“感動を与える”“すごいと思わせる”“心を揺さぶる”など、様々な皆さんの探究を見せてもらいました。中でも、大きく心が揺り動いて、歳のせいかわのせいで涙が止まらなくなった印象的な場面がありました。3年生の演劇のラストです。続けて3つの時報が鳴りました。爆音と赤いステージ照明の中で瞬時にくずおれた生徒たち、そして忘れてはいけない昭和20年の時報がふたつ、続けて最後に鳴ったのは、体育館でステージを観ていたあの瞬間の時刻でした。この絵本をはじめて読んだときに受けたものすごい衝撃を、思い出しました。

『二番目の悪者』林 木林//作 庄野 ナホコ//絵

金色のたてがみを持つ金ライオンは、一国の王になりたかった。自分こそが王にふさわしいと思っていた。ところが、街はずれに住む優しい銀のライオンが「次の王様候補」と噂に聞く。ある日、金のライオンはとんでもないことを始めた——。「これが全て作り話だと言い切れるだろうか」(小さい書房あらすじより)

学級文庫
おしながき



『ぼくの村は戦場だった。』山本 美香//著

2012年のシリアでの取材中、銃撃により殺害された女性ジャーナリストが見た戦場の真実の姿。



10月の学級文庫

『さかなのなみだ』さかなクン//著

魚類学者でタレント、イラストレーターのさかなくんのメッセージが絵本に。“さかなの世界にもいじめがある”

回収
10/31
(木)

テーマ
『ぼくたち
地球人』

学級文庫は、みなさんの教室配置しています。自由に読んで下さい。

『わかりあえないことから コミュニケーション能力とは何か』平田 オリザ//著

日本経団連の調査によると、日本企業の人事担当者が新卒採用にあたってもっとも重視している能力は、「語学力」ではなく、「コミュニケーション能力」です。ところが、その「コミュニケーション能力」とは何を指すのか、満足に答えられる人はきわめて稀であるというのが、実態ではないでしょうか。わかりあう、察しあう社会が中途半端に崩れていきつつある今、「コミュニケーション能力」とは何なのか、その答えを探し求めます。(講談社 内容紹介より)

『大地に地雷はにあわない』今関 信子//作 宮崎 耕平//絵

1998年の長野五輪で聖火リレー最終ランナーを務めたクリスマス・ムーン。義手義足で走る彼の生き方を伝えると共に、悪魔の兵器・地雷の悲惨さを訴える。

『私、日本に住んでいます』スベンドリニ・カクチ//著

日本に住む外国人の人はどんな思いでいるのでしょうか？ 留学生、DJ、芸人、写真家、研究者など、日本に住む様々な人たちの声を紹介！

あなたにとつての

『おもしろい本』



「辻村深月さんの本は好きで読んでいます。この本もとてもよかったです！ぜひたくさんの方に読んで欲しいですね」と、教頭先生が紹介してくれました。



佐藤 深 教頭先生

『この夏の星を見る』 辻村深月〔著〕913ツ



感染症流行下、私たちは多くの活動に制限を強いられました。これまでに経験したことのない状況下で、多くの「できない」ことから、少しでも「できる」ことをみつけようと奔走した人たちがいます。この本は、そんな苦境の中、「スターキャッチコンテスト」というイベントを通してつながっていく中高生たちの姿を描いた物語です。主人公たちの人間模様を通して、人と人との心のつながりについて考えさせられました。

この原稿を書いている今、折しも紫金山・アトラス彗星が地球に接近中。本の世界に浸った後は、ほんのひと時、日常を忘れて夜空を見上げてみるのはいかがでしょうか。

(書評:佐藤 深)

* 紫金山・アトラス彗星は、10月下旬まで、日没後18時前後、西の空に出現。天候によっては世紀の大天体ショーを肉眼で見るチャンス！

ドラマ化！ 毎週火曜22時 NHKで放送中



「この学校には、何だってある。教室があり、教師がいて、クラスメイトがいる。ここは、取り戻せると思っている人たちが、来る場所です。」 p36より

『宙(そら)わたる教室』 伊与原新〔著〕913頁

Pick up 2回目のこの本、どんだけ好きなんだという感じですが(笑) はじまったドラマもとっても面白かったので館内で特集展示中です！ 定時制高校に集まった歳も性格もバラバラな彼らが、奇跡の化学反応をおこす！ “学ぶ”って、受け身じゃない、自分の中からわき起こる力だと知って欲しい！

Pick up



小説にでてくる実験や関連本と一緒に展示中

Chromebookで調べ学習

賢く使ってる？



使える！ どうしん記事データベース“まなbell”

1. Chromebookのchromeブラウザの「ブックマーク」から「どうしん記事データベースまなbell」をクリック
2. 検索画面でキーワードを入力 (いろいろなキーワードで試してみよう。)
3. 「検索結果を表示」で、記事を見る。
4. 絞り込みの方法など、詳しい使い方はトップページの「まなbellの使い方」を見よう。

約35年分の新聞記事を検索することができます。新聞の特性をいかして、調べものに活用できるようになろう！

道新聞受験情報 「2025 高校入試合格データ特集」を見ることができるよ！

